

図書館エッセイ

「この縁は、きっと宝物になる」

尾鷲市立図書館協議会委員 山本 伸子

あー心が温まった。今日からは、子供にも夫にも優しい気持ちを持ち続けよう！自分の周りのすべての人に優しくなろう！日常に追われ心がトゲトゲしている時に、読むお薬。

読んでいる間も読み終えた後も、心がほっこりまあるくなるお話。だから、青山美智子さんの本は大好きで私のお気に入りです。

どの作品も、複数の短編が繋がる形の小説で、本を読み慣れていない方も、疲れている時でも読みやすい。読み終えてからも、それぞれの短編に登場する人物の繋がりを改めて確認し、そう、そういうことと「フッ」と微笑んでしまう、何度も楽しめる本です。

最近読んだ本は「木曜日にはココアを」の続編「月曜日の抹茶カフェ」。

きっといいことがありますようにと手を合わせても、新年早々新しい服を汚してしまったり、欲しかったものを手に入れ損ねたりで、「ああ私ってついてない不運だなあ」と感じてしまう。だけど、それを単なる自分のドジだと言ってくれる人と出会うことで、ああそうかと笑え、前向きな気持ちに生まれる。ドジがあって出会える素敵な縁もあるのです。

本の中に「どんな出会いも、顔もわからない人たちが脈々と繋いできた手と手の先なんだよ」というマスターの言葉がある。私が今、この家族と過ごしているということ、大切な友達に出会えてきたこと、今の仕事に就いていること、そして今回のつみくさ当番が回ってきたこと（笑）それらも全て、遡りきれないくらい遠いところで手を繋いでくれた人たちの手の先ってこと。ご縁ってすごいわ！

私の手も誰かのご縁に繋がっている。そう思うと、何事も前向きに頑張ろうって思う。

マスターの言葉に「ノリの良さと運の良さは比例する」というのもあった。よし、今年もノリ良く前向きにいこう！！

『木曜日にはココアを』
『月曜日の抹茶カフェ』
(青山 美智子/著、宝島社)
★図書館で貸出できます★



寿文庫の受付が始まりました

1月5日から毎年恒例の「寿文庫」活動が始まりました。この活動は、寿文庫運営委員会が、厄年の撒き銭等を寄付し、図書館の本の購入に充てるといもので、50年以上の歴史があります。最近では祝い年の方も協力してくださり、尾鷲市立図書館の大きな特色となっています。今年も皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

期間：2022年1月5日（水）～3月12日（土）

上記の期間中、図書館窓口で受付しています。初午（2月10日）のころには、尾鷲神社をはじめ、市内のお寺にも協力箱を設置しています。詳しくは図書館にお問い合わせ下さい。



2022 **1** January

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2022 **2** February

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

おはなしだっこ
2月はお休みです

2022 **3** March

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

色付きは休館日、○付きは祝日です

おはなし会の予定

- ★おはなしだっこ【赤ちゃん対象】
第1木曜 1歳児以上 10:00～
0歳児 10:45～
- ★おはなしの時間【幼児対象】
第1・3土曜日 11:00～
- ★おはなしの広場【幼児～小学生】
第2・4土曜日 11:00～

尾鷲市立図書館 (〒519-3616 三重県尾鷲市中村町 10-41)

開館時間 火～金 9:30～19:00 / 土日祝 9:30～17:00

休館日 月曜日・月末 ※月曜日が祝日の場合は翌日休館

年末年始・蔵書点検期間 月末が土日の場合は直前の金曜日休館

電話番号 0597-23-8282 FAX 0597-23-8283

図書館 HP <https://ilisod003.apsel.jp/owase-library/>



図書館だより 2022年冬号

つみくさ



祝 はたち 20歳!

新成人になられた皆さん、おめでとうございます！！
これから、きっと沢山の素敵な出会いが皆さんを待っています。人との出会いはもちろんのこと、もしかしたら自分の人生に影響を与えるような素敵な本との出会いもあるかもしれません。そんな出会いを求めて、図書館へ足を運んでみませんか？
20歳、30歳、60歳…と、あなたが何歳になってもお待ちしております！



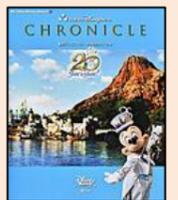
『20歳のときに知っておきたかったこと』
ティナ・シーリグ/著 CCCメディアハウス
将来胸を張って話せるように、今、自分の物語を紡ごう！常識を疑うこと、チャレンジすること、リスクを恐れないことについて、あらゆる事例を使いながらその重要性を説く。新たに2章加えた新版です。



『二十歳(ハチ)のとき、何をしていたか?』
マガジンハウス
坂本龍一、ムロツヨシら61人に「二十歳のとき、なにをしていたか?」をインタビューした一冊。「二十歳のとき」に、読んでほしい本と観てほしい映画なども収録。

じつは同い年!
(2001年9月生まれ)

『東京ディズニーシー 20周年クロニクル』
ディズニーファン編集部/編 講談社



(C)2021 Disney

≪目次≫

- ・祝20歳（はたち）！
- ・図書館利用者さんの「これ読んでみまー！」
- ・図書館エッセイ…山本伸子さん
- ・「ねえねえ知ってる？」…20年間のベストセラー
- ・2021貸出ランキング
- ・寿文庫の受付が始まりました
- ・蔵書点検のお知らせ/カレンダー

図書館利用者さんの

これ読んでみいませー!



『自由への道』

(池田 まき子//文 丹地 陽子//絵、学研プラス)

少女は、奴隷主から逃亡し、秘密組織「地下鉄道」で奴隷を救うリーダーとなった。アメリカで紙幣にとりあげたい女性偉人第1位に選ばれた、ハリエット・タブマン。彼女の不屈の精神で自由を追い求めた生涯を描く。

コロナ禍で制限はあるものの、自由は当たり前と思っていた私。わずか200年前、アメリカでは私の想像を超える世界がありました。この本を読んで、当たり前と思っていた『自由』は、当たり前でないことに衝撃を受けました。ぜひ、手にとって読んでみてください。

大門夏子さん (10代・女性)



林 真理子//著『小説8050』 (新潮社刊)

従順な妻と優秀な娘に恵まれて、完璧な人生を送っているように見える大澤正樹には秘密がある。彼の長男翔太は、7年間も自宅に引きこもっていた。娘が相手家族に結婚を反対されたことから正樹は息子と向き合う決意をするが…。『引きこもり100万人時代』に必読の絶望と再生の物語。

今現在の身近なことを書いている話で、今の時代、身に染みてよくわかる。いじめられた後遺症が、如何に社会へ出てからも影響があるのかがわかる一冊です。

ムーミンさん (80代・男性)



『70歳が老化の分かれ道』

(和田 秀樹//著、詩想社)

「最後の活動期」をどう過ごすかで、老化は遅くなる! 30年以上にわたり高齢者医療の現場に携わってきた著者が、要介護を遠ざけ、自立した晩年をもたらす70代の健康術、医療との付き合い方などをご紹介します。

年を重ねると、意欲の低下が進み、なかなかやる気がわなくなります。その原因の一つがセロトニンという物質の減少で、そのセロトニンを作る材料はアミノ酸、アミノ酸は肉に含まれています。そして、セロトニンは陽の光を浴びることでたくさん作られます。

前頭葉の老化で気難しくなったり、怒りっぽくもなったりするそうです。人生100年時代、どうせなら明るく元気に100歳を迎えたいものです。そのためのいろいろなヒントをこの本からもらって下さい。

60代男性

ねえねえ知ってる?

20年間のベストセラー

新成人の方たちが生まれてからこの20年の間で、話題になった本やベストセラーをご紹介します。懐かしい本や「えっ!? ついこの間じゃないの!？」と時の流れに驚く本があるかもしれません。図書館にある本を中心にをご紹介します。(2001年(新成人0歳)からです)

若い世代も夢中で読んだ ベストセラー!



『ハリー・ポッターと賢者の石』

「ハリー・ポッターシリーズ」
J.K.ローリング//作、松岡 佑子//訳
静山社

緑の眼に黒い髪、額に稲妻型の傷を持つ、魔法学校の生徒のハリー・ポッターが、邪悪な力との運命の対決に打ち勝って行く、夢と冒険、友情の物語。世界中で大ヒットし、日本でも2002年に同シリーズがベストセラー1位を獲得しました。

他にも…
★2010年
『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら』
(岩崎 夏海//著 ダイアモンド社)

★2013年
『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶応大学に現役合格した話』
(坪田 信貴//著 KADOKAWA)

★2016年
『君の隣をたべたい』
(住野 よる//著 双葉社)

「ハリポタ」「もしドラ」「ピリギャル」「きみすい」略語も大流行!

新書ブーム到来



養老 孟司//著『バカの壁』
(新潮社刊)

「話せばわかる」なんて大ウソ! イタズラ小僧と父親、イスラム原理主義者と米兵、若者と老人。互いに話が通じないのは、そこに「バカの壁」が立ちあがっているからである…。2003年に大ヒットし、そこから空前の新書ブームが始まりました。

他にも…
★2007年
『女性の品格』(坂東 真理子//著 PHP研究所)

★2012年
『聞く力』(阿川 佐和子//著 文藝春秋)
『置かれた場所で咲きなさい』
(渡辺 和子//著 幻冬舎)

★2016年
『応仁の乱』(呉座 勇一//著 中央公論新社)

話題になった小説



『世界の中心で、愛をさけぶ』
片山 恭一//著 小学館
十数年前・高校時代・恋人の死。好きな人を亡くすことは、なぜ辛いのだろうか。出版してからじわじわと売れ出し、2003年に本格的にヒットしました。翌年には映画化され、主題歌「瞳をとじて」も話題になりました。

他にも…
★2005年
『容疑者Xの献身』
(東野 圭吾//著 文藝春秋)

★2006年
『東京タワー』
(リリー・フランキー//著 扶桑社)

★2009年
『1Q84』(村上 春樹//著 新潮社)

★2013年
『海賊とよばれた男』上・下
(百田 尚樹//著 講談社)

映画化された作品も多いです

日本から海外へ



※サンマーク出版本は絶版
現在は河出書房にて出版

『人生がときめく片づけの魔法』
近藤 麻理恵//著 サンマーク出版

「場所別」はダメ、「モノ別」に片づける。「思い出品」から手をつけると必ず失敗する…。一度覚えれば二度と散らかさない、「こままり流ときめき整理収納法」を伝授した一冊。2011年に日本で、その後海外でもベストセラーとなりました。

他にも…『世界がもし100人の村だったら』
(池田 香代子//再話 C.ダグラス・ラミス//対訳 マガジンハウス)

外国のビジネス書



『チーズはどこへ消えた?』
スペンサー・ジョンソン//著 門田 美鈴//訳
扶桑社

「迷路」の中に住み、「チーズ」を探す二人と二匹の物語。時代や状況の急激な変化にいかに対応すべきかといった、人生の様々な局面を象徴している。世界のトップ企業が研修テキストに採用している寓話。2001年にハリポタを抑えての1位となりました。

他にも…『金持ち父さん貧乏父さん』
(ロバート・キヨサキ//著ほかに 筑摩書房)

2021貸出ランキング

2021年1月~12月です

小説

1位 『ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人』 東野 圭吾//著 光文社

2位 『犬がいた季節』 伊吹 有喜//著 双葉社

// 『52ヘルツのクジラたち』
町田 そのこ//著 中央公論新社

実用書

1位 『スマホ脳』 アンデシュ・ハンセン//著 新潮社

// 『野菜たっぷり大量消費レシピ304』
阪下 千恵//著 新星出版社

2位 『いちばんていねいな野菜づくり図鑑』
加藤 義貴//監修 ナツメ社

児童

1位 『だるまさんが』
かがくい ひろし//さく ブロンズ新社

2位 『おしりたんてい おしりたんていのこい!?』
トルル//作 ポプラ社

// 『あつかったらぬげばいい』
ヨシタケ シンスケ//著 白泉社

ちなみに戦後の総合ベストセラー 第1位は…「トットちゃん」!



『窓ぎわのトットちゃん』
黒柳 徹子//著 講談社

「君は、ほんとうは、いい子なんだよ」小学校を1年生で退学になったトットちゃんに、小林先生はそう言ってくれました。この言葉がトットちゃんの心に大なる自信を与えてくれたのです。1982年に大ヒットし、今なお読み継がれている名作です。

蔵書点検のお知らせ

☆期間 2022年1月31日(月)~2月7日(月)

上記の期間中、蔵書点検作業を実施します。期間中は休館となるため図書館の利用ができません。ご不便をおかけしますがご協力お願いいたします。

また、返却の遅れている本がありましたら、お早めに図書館までお持ちください。